

市長と語る会(H29. 2. 23中央文化センター)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
1	<p>以前雑田堀の近くに信号設置の話をしたところ、横断歩道を設置していただき、効果が出ている。特別養護老人ホームは市内に8カ所あるが、今後、待機者を解消できる方法があるかどうか。待機者を解消できるような施設を増やすことを考えているのか。</p>	<p>特別養護老人ホームへの入居を希望し待機されている方が1000人いる実態を考えると、これから2025年には団塊の世代の方がほぼ全員後期高齢者になり、希望どおり施設に入所できるか難しくなってきた。国も施設ではなく在宅で、地域でという方向に変わってきている。本市の場合は高齢化率が20%で、様々な地域の力があるが、例えばこれから50%ぐらいになっていく可能性のある市町村があり、様々な施設はあるが、そこでもなかなか回り切らないというのが現実となっている。</p>
2	<p>通学路に防犯カメラが設置されたが、植栽の枝にかかるのではと心配だ。葉が生い茂り、カメラの撮影範囲が狭まってしまうのではと思うが、設置場所が適切か学校に確認しようと思う。</p>	<p>今年度予算で市内22の小学校の通学路に5台ずつ、防犯カメラ110台を学校長やPTA、地域の方で、設置箇所等を協議のうえ設置しているが、植栽の枝葉については場所を確認し、対応を検討したい。</p>
3	<p>税務署角の信号西の本町児童公園から分倍河原駅前の商業施設に向けて、信号を渡らず植栽や柵が無い場所から都道を突っ切る人がいる。都道だと思うが、なぜ植栽や柵がない区間があるのか。</p>	<p>都道ではあるが、注意喚起の看板を立てるなどができてもいいと思う。路地に入ったところに路上駐車する人がいて信号の無い場所を渡るのか、交通安全の担当部署に確認させたい。</p>
4	<p>三中入口の信号が歩道から鎌倉街道への傾斜がきつく、ブレーキをかけて自転車が止まっても、滑り落ちる危険を感じている。 遊歩道にも真っ暗なところがあるが、農地もあり真下だけ照す街灯しかつけられないということで、遠目のきく街灯はつけていただけなかったのが、本当に小学生が帰ってくる時間に真っ暗というのがちょっと怖いと思う。 小学校で先生と民生委員で、民生委員の仕事を知っていただきたいという目的で会議を開いた。学校側も民生委員を受け入れてくれようとしていると感じられた。</p>	<p>会議を開かれたのは非常にいいお話で、教育長にも伝えようと思う。先生方にも地域のこと、民生委員のことを知っていただくことは大切だ。新田川緑道の街灯は南北に水田や畑があって、なかなか自然との共生という意味で難しいところもあるが、平成29年度以降の予算で、公園、街路での防犯の街灯を全てLEDにかえるので、LEDで今までの電球と違う効果があらわれてくれればよいと思う。</p>

市長と語る会(H29. 2. 23中央文化センター)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
5	<p>自治会の地域と民生委員の担当地域が一致していると分かりやすく、対応しやすい。</p> <p>自治会の加入率は6割なので、4割は入っていないが、自治会という活動は従来からあって、それを今後どう盛り立てていくかというのが課題と感じる。自治会で夜間防犯パトロールを行うが街灯の電球が切れている場所があり、LEDにかえてもらうのは非常にいいと思う。</p>	<p>自治会の加入と自治会活動の活性化が必要ということはこれまでの懇談会でも課題としてあがってきている。市内の街灯は1万9000灯あり、LEDに換えていく予定で、リースなどを含め出来るだけ負担が少なく、効率がよい方法で検討している。</p>
6	<p>ごみ屋敷や空き家の問題が担当地区でも多い。結構空き家があることが気になっていて、市のほうはその辺はどう考えているのかと思う。</p>	<p>本市の世帯数は12万世帯あり、空き家は集合住宅の空き室を入れると1万2000軒で、空き家・空き室の割合は約1割となっている。その中で問題となるような空き家というのが100軒ほどある。さらにその中で周囲にかなりの迷惑をかけている、かけるおそれがあると言われているのが30軒ぐらいというところである。空き家対策は、特別措置法に基づいて対策を図るための会議を今年度立ち上げて、来年度は空き家をどの時点で空き家と判断するか、基準をどう決めるか、空き家を近隣で利用しようとした場合に、どういう手順で行うかを考えていこうとしている。</p>
7	<p>今は自治会に入る方が少ない。自治会でお祭りをやるがその費用も自治会費から出ている部分がある。子どもに対しては自治会に入っていないからといって差別するわけにはいかない。自治会長さんの嘆きをよく聞く。</p> <p>また、民生委員の中には見守り隊ということで、登下校の児童の見守りを行っている人もいるが、学校に知られていないので、変なおじさんが声をかけているように思われてしまうのではと心配される方もいる。学校によっては感謝の日というのを設けて、給食に招待したりするとのことで子どもたちと直接会って、知ってもらうことは必要だと思った。</p>	<p>見守り隊の皆さんと、学校の児童・生徒とのつながりというのは必要で、学校によって地域とのかかわりというのは多少違いがあるかもしれないが、小学校は全てコミュニティスクールの活動をやっているの、見守り隊の人たちに感謝する、お会いする機会も設けられるといいと思う。</p>

市長と語る会(H29. 2. 23中央文化センター)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
8	<p>学校の様子を見ていると、今はシングルマザーが増えてきていて、もちろんシングルマザーが悪いわけでもなく一生懸命子育てをしっかりとやっている方もいるが、中には生活が大変で、自身の生活がきちんできないうために、子どもが朝起きられない、朝ご飯を食べてこないというのも増えているのではないかと感じることもある。</p>	<p>子どもの食育とか、生活面全てをきちんと良好な状態で維持できているのかどうか、みんなが集団で学校に登校した後、1人ぽつんと行く子を見ると心配になるように、児童委員の皆さんに見守りをお願いしたいと思う。</p>
9	<p>心と身体の性が一致していない場合の学校の対応については、トイレや更衣室など設備面での配慮がなされるのか。どう考えるべきかと思うときがある。</p>	<p>性の認識については個人差があって、例えば渋谷区はそういったことを認め、ある程度の条件が整った場合に認めるような条例をつくったが、市としてそれをどうしていくか、子どもたちの学校現場で学校はどうするかというのは、非常に大きな悩みだ。</p>
10	<p>自治会だけでなく、今はPTAも任意の参加でよいという認識が広がって、忙しい人は入らなくてもいいような風潮があるが、自治会に関しても入る意味やメリットがあるかないかで判断してしまっているところがあると思う。危惧するのが防災で、災害があったときにどう自治会として動くかであるが、文化センター圏域で自主防災連絡会の集まりを行い、形となってきているが、参加者が非常に少ないように感じられる。自治会ごとに温度差があるのでは、実際に災害があったときに、自治会ごとに対処が異なり、迅速に動けるところとそうではないところがでるのは困る。防災訓練の実施を促していくことが必要と思う。</p>	<p>地域の連帯感をつくるため防災と福祉は鍵だと思っている。自主防災連絡協議会は地域の方が当然参加するところとあまり参加しないところ、高度な防災訓練をやっているところなどのばらつきがあることは把握しているので、フォローしなければならないと思う。</p>
11	<p>団地を訪問すると団地に住んでいる高齢者が多いと感じるが、部屋にこもりがちになっていて、民生委員としてどのように活動していけばよいのか考えるときがある。</p>	<p>(以降、開催時間の都合により、発言のなかった参加者から意見のみ伺う)</p>

市長と語る会(H29. 2. 23中央文化センター)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
12	<p>市全体が予算をいろいろ削減している中で、学校予算も減っている。予算の使い方は学校によると思うが、中には当初予算が急に減らされたりするようなことがあるので、そういうことがないようにしてほしいと思う。</p>	
13	<p>府中も新しく再開発ビルが建ち上がり、環境ががらりと変わるが府中は居心地がよい、住みよいという評価がされているので、治安や防犯といった面も考え、今後も居心地のよい場所であってほしいと思う。</p>	
14	<p>私の孫の家族も市内に引っ越して来たいというが、保育園に入れれないという話をよく聞くので、府中に来なさいとはなかなか言えない。マンションが建ち、人口が増え、小さいお子さんがいる若い家庭が転入してくるなかで難しいことと思うが、保育園の待機児童についても課題と思う。</p>	
15	<p>地区ごとの民生委員との対話の会を市長が持たれることに感銘を受けた。協働についてだが、市側からも協働と言われるが、市民にとっては本当は行政で行う仕事を振っているだけではないのかという見方をしてしまうが、私たちが市のほうに協働で何かしましょうと働きかけをしなければいけないという認識が変わった。人とのつながりが持てるような仕掛けができればいいと思うが、何をしたらいいのかというところまでは思いつかない。</p>	

市長と語る会(H29. 2. 23中央文化センター)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
16	<p>民生委員は、乳幼児から児童、学生、勤労者、高齢者までの福祉、防災・防犯問題など全ての課題に取り組まなければいけない。それが失われてきた地域コミュニティを復活させることにもなる。難しい事だと思うが今、文化センター、地域包括支援センター、青少年対策地区委員会など様々な圏域があり、今後の地域づくりのためには一度整理したらよいのではないか。民生委員は6地区に分かれていることも含め、圏域について検討が必要と思う。</p>	